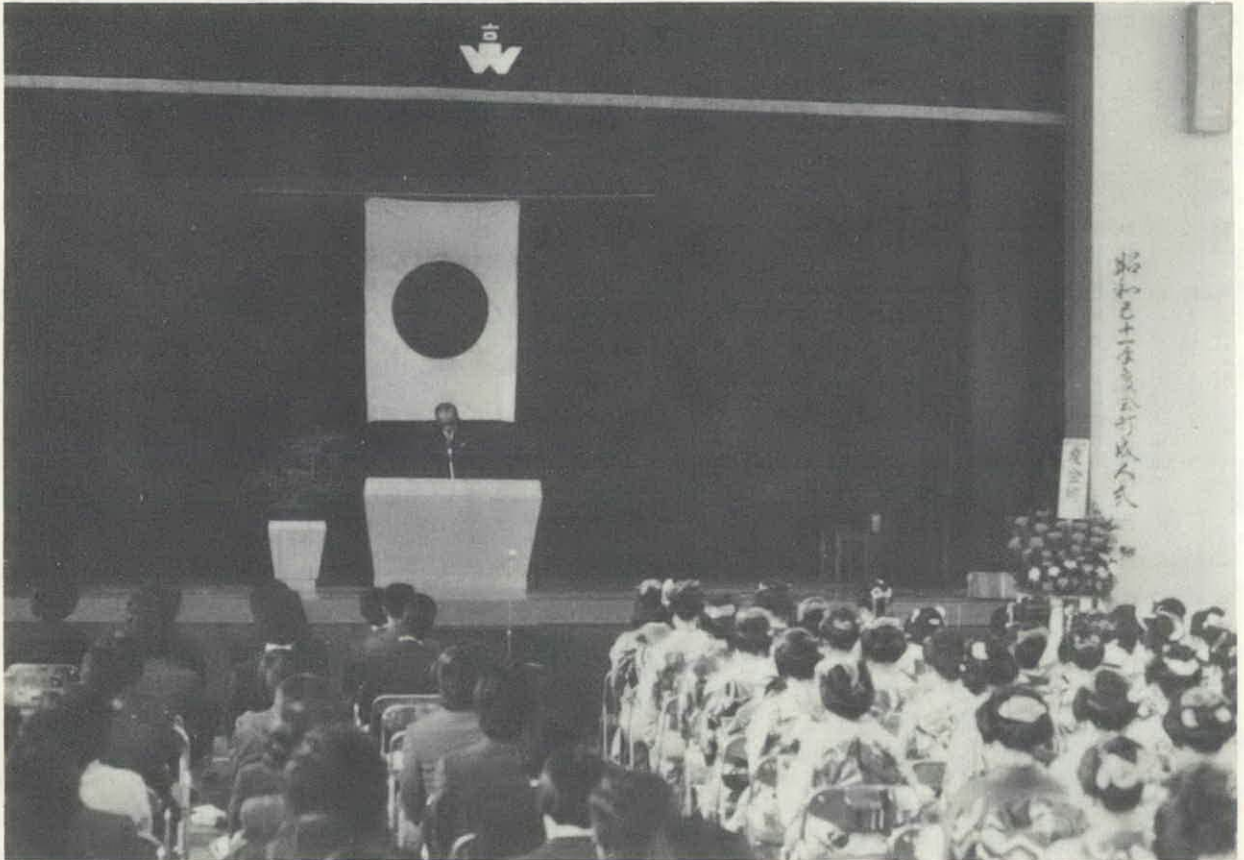


広報 わたらい

№.164

'76 1

編集・発行 度会町 / 印刷・文化印刷有限会社



成人おめでとう

はなやかに次代をになう
百五十名、晴れておとなの
仲間入り……………。

本月十五日の成人の日、
度会高校体育館において、
町内に在住の昭和三十年四
月二日から昭和三十一年四
月一日に生まれた、百五十
名を対象として、町議会議
員、教育委員などの来賓を
招いて、度会町成人式が行
なわれました。

本年の成人者は、町村合
併初年度に生まれた者で、
誠に意欲深いものがありま
す。

合併当時の当町は、旧態
依然として道路事情はもと
より生活文化面においても
変化に乏しいものでした。
ところがこの二十一年間に大
きく変ぼうし、今日の度会
町が築かれたものです。成
人者各位もこれら社会のご
とく大きく成長されました
ことを、心からおよろこび
申し上げます。

今後、成人されたみなさ
んは社会的責任の重大さと
きびしさを自覚されること
でしょう。いかなる場合に
も、正義を忘れず、力強く
生きぬくよう努めるととも
に、町発展のため励まれる
よう期待します。

町の人口 男 4,271人 女 4,383人 計 8,654 世帯数 1,902

本号の 主な内容

- 年頭のごあいさつ (町長・議会議長) …………… P 2
- 第四回定例会…………… P 3
- 火災警報中たき火は厳禁、サイレンにご注意…………… P 3
- お知らせ版…………… P 4

謹賀新年



年頭のあいさつ

町民参加で

福祉のまちづくり

度会町長 浜岡和一

明けましておめでとうございませう。昭和五十一年の新春を町民みなさまお揃いで迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

社会情勢は大きな転換期に直直し、新年を迎え今後の町政推進は福祉の指向をめざし、人づくりと併せて生活環境整備や地場産業の育成など行政需用の増大に對処していかなくてはなりません。誠にきびしいものがあります。これら町政の基本は町民みなさんの融和であり合意にもとづく執行であります。

架設、産業振興、水道整備など山積する諸施策の完全処理であり、その念願に燃えています。わたしたちは、ますます自己にむちを入れ、みなさんと共に一丸となって、このきびしい情勢を乗り切る所存であります。何とぞ旧に倍し町民皆様のご理解ご協力を得たくお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

町民の皆さん、新年あけましておめでとうございませう。今年はずいぶん度会町発足二十一年の新年を迎えましたが、この間皆さまには度会町政伸展のため惜しみなく、力いっぱいのご協力を賜わり、お蔭をもちまして合併後益々の発展をみましたことは、まことに感謝にたえません。

しかしながら、度会町の現状をみますと、自由経済の発展と併せて、経済活動は、ますます活発の度を加えてきました。その反面、公害問題、道路交通問題をはじめ、町民生活をおびやかす諸問題が発生いたしております。

これに對処するために、さらにいっそう道路等の建設に積極方針をとって適切なる産業基盤の整備を図らねばなりません。また、上

昭和五十一年新年のあいさつ

度会町議会議長 西井三郎



水道、下水道など日常生活に直結する生活環境施設を整備し、町民の福祉向上を図る諸施策を積極的に推進しなければならぬと存じます。これからの地方自治体は、名実ともに内政のかなめとなつて豊かな地域社会の建設にとりくみ、一千九百七十年代後半を誇りうるような輝かしい時代にすなわける努力をしなければならぬと存じます。議決機関たるわれわれ度会町議会といたしまして、本年もまた終始公正に町民の信託にこたえ町政の諸問題を慎重に審議し、町民各位のご期待にそつよう努力する決意であります。

どうか町政に対するみなさんのよりいっそうのご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。新年のごあいさつといたします。

賀正

町長	浜岡和一	助役	中川省三	収入役	亀田栄一	教育長	山下孫一	副議長	西井三郎	議長	中広文男	議員	杉本光郎	喜多武夫	藤田幸彦	大西賢一	中森定助	細谷利一	広良松	中西定	御村友春	山本茂生	西村金石衛門	中村茂	玉串逸孝	南治夫	町職員	貝一同
----	------	----	------	-----	------	-----	------	-----	------	----	------	----	------	------	------	------	------	------	-----	-----	------	------	--------	-----	------	-----	-----	-----

第 4 回定例会

一般会計補正 76,504,000円

建設事業費と人件費が主

第四回定例町議会は、去る十二月二十三日召集され、会期を三日間と定めるとともに十三議案が上程されました。

これら提出された議案について真重審議の末、全議案をそれぞれ原案どおり可決し終りました。

可決された議案のあらましは次のとおりでした。

まず、**条例関係**で、人事院の勧告に基づく国家公務員給与の改善に準じた本町職員および特別職など給与改訂(四条例)案が可決されました。

これによりおむね一割程度のアップとなり町職員は四月一日から、特別職、教育長、町議会議員は十二月一日からそれぞれ適用されるもの。

(一)内は改正前、いづれも月額を示す。

町長 三十三万円(三十万円)

助役 二十四万二千元(二十二万円)

収入役 二十三万一千元(二十一万円)

町議会議長八万二千元(七万五千元)

同 副議長六万六千元(六万円)

同 議員六万円(五万五千元)

右は特別職報酬審議会の答申どおり、

教育長 十九万五千元(十七万円)

以上の条例案のほか、国保

条例の一部改正案があり、従前の被保険者に中国からの一時帰国者が被保険者に加えられるよう改正された。

予算関係

一般会計補正予算案(第三号)は、補正額七千六百五十四万四千円で歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ十二億四千六百七十二万四千円となっております。

この補正予算の内容は、歳入で地方交付税が四千三百五十八万円、林道・農業施設災害復旧費分担金二十三万五千元、公共土木施設災害復旧費国庫負担金四百五十五万三千元、日向橋の国庫補助金九百万円、農業振興費国庫補助金四百一十万元、公共土木施設災害復旧費地元寄附金十一万七千元、現年発生補助災害復旧事業債千八百万円、

統合中学校屋外運動場造成事業債千二百六十万円、日向橋橋梁整備事業債四百五十万円となっております。歳出は条例改正にともなう人件費が約二千四十七万三千元、統合中学校運動場整備、視聴覚施設整備などに四千六百五十万円、ゴミ処理、し尿処理関係で二百十三万三千元、日向橋工事請負費千三百二十五万円、公共土木災害復旧工事請負費が六百三十五万五千元、公債費三百四十五万一千円、予備費二千二百六十九万九千円の減額などが主なものとなっております。

また継続費で統合中学校運動場整備事業費に総額で四千万円、五十年度三千七百五十万円、五十一年度二百五十万円となっております。債務負担行為の追加補正で、昭和四十九年災害林道災害復旧事業の五十一年度分として七百九十二万八千円、町道日向橋にかかる国庫補助金が追加されたため千三百三十万円の債務負担行為の取消しがされた。また地方債の補正については、歳入に記載した内容のものである。

国民健康保険特別会計補正予算案(第二号)について

歳入歳出それぞれ五百二十六万九千円が追加され、歳入歳出総額は歳入歳出それぞれ一億五千三百六十七万円となりました。歳入にあつては国庫補助金十一万一千円、繰入金五百五十八万八千円、歳出にあつては、人件費八十八万七千円のほか大部分が保険給付費となっております。

農業共済事業会計補正予算案(第一回)収益的収入および支出についてそれぞれ八十一万五千円補正、収益的収入および支出総額はそれぞれ、二千五百五十六万六千円となりました。この補正額の収益的収入は国庫補助金、支出は人件費となっております。

工事請負契約の締結について
町道日向橋の上部工製作工事契約を、川田工業株式会社

動場整備事業費に総額で四千万円、五十年度三千七百五十万円、五十一年度二百五十万円となっております。債務負担行為の追加補正で、昭和四十九年災害林道災害復旧事業の五十一年度分として七百九十二万八千円、町道日向橋にかかる国庫補助金が追加されたため千三百三十万円の債務負担行為の取消しがされた。また地方債の補正については、歳入に記載した内容のものである。

国民健康保険特別会計補正予算案(第二号)について
歳入歳出それぞれ五百二十六万九千円が追加され、歳入歳出総額は歳入歳出それぞれ一億五千三百六十七万円となりました。歳入にあつては国庫補助金十一万一千円、繰入金五百五十八万八千円、歳出にあつては、人件費八十八万七千円のほか大部分が保険給付費となっております。

農業共済事業会計補正予算案(第一回)収益的収入および支出についてそれぞれ八十一万五千円補正、収益的収入および支出総額はそれぞれ、二千五百五十六万六千円となりました。この補正額の収益的収入は国庫補助金、支出は人件費となっております。

町道日向橋の上部工製作工事契約を、川田工業株式会社

名古屋営業所と三千万円で締結するためのもの、
専決処分の承認を求めることについて

一般会計補正予算第二号を次のとおり専決したため承認を求めたもの、前年度から建設中の統合中学校校舎整備事業費について、補助金と地方債が増額されこれと同額の地方交付税の減額をしたもので、特に前年度の国債分として二千四百万円が決定され、この借入れ手続き上専決処分したものの。

昭和四十九年度歳入歳出決算の認定について
昭和四十九年度の一般会計

火災警報中

たき火は厳禁

サイレンにご注意

大変空気が乾燥してまいりました今日この頃、火災が心配されます。これら火災の発生が予想されるとき、伊勢消防署では、「火災警報」を発令します。この時は、当町役場のサイレンを吹鳴しますから火災と間違わないようにいたしましょう。また火災警報発令中は、屋外における一切のたき火や煙火の消費、引火性・爆発性の物品その他燃える物の近くで喫煙、残火(たばこの吸殻を含む)、取灰、火粉を始末することのほか屋

内において裸火を使用するときは、窓、出入口を閉じて行なうことになっております。

火災警報発令のサイレン
約三十秒間吹鳴約六秒間休み約三十秒間吹鳴約六秒間休み

返します。また警報の解除は約十秒間吹鳴約三秒間休み

をくり返します。それ以上短かく鳴る場合は火災となっておりますからご承知ください。

国民健康保険特別会計、簡易水道事業特別会計および財産に関する調査について、それぞれ認定されました。くわしくは次号に掲載する予定であります。

教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
大野木中津利平氏の任期満了にともない、同氏を引き続き任命するもの。

人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて
人権擁護委員、伊藤覚之氏(大野木)の辞任にともない後任者として大北庄七氏(棚橋)を推せんするため意見を求めたもの。

お知らせ板



電話の配管を

マイホームや事務所の新築・改築をご計画のあなたに、露出配線ではせっかくの美観が台無しです。電気・ガスの配管と同時に「電話の配管」についてご検討ください。

もし配管がないと……
木の香りも新しいマイホーム、新築の事務所、その壁にいきなり穴をあけられたり、露出配線ではせっかくの美観が台無しです。電気・ガスの配管と同時に「電話の配管」についても必要があります。

伊勢電報電話局
(〇五九六三) 四一四二九

職員の採用

通学バス

運転手募集

本年四月から度会中学校が開校されますが、遠距離通学問題を解消するため、「スクールバス」の運行を行ないます。この運行について「バス運転手」を次の方法で募集することにいたしましたからお知らせいたします。

- 一、募集人員 三名
- 二、申込期間 昭和51年2月1日から昭和51年2月15日まで
- 三、申込資格
 - (一)大型第二種免許を有する者
 - (二)五年以上の大型車運転経験を有する者
 - (三)無事故である者
 - (四)町内に在住する者
 - (五)二十五歳から四十歳まで

- 四、申込方法
 - 願書および、履歴書、免許証写、健康診断書を提出すること。
- 五、申込先 度会町役場総務課あて、
- 六、採用方法 書類審査、面接審査により町において選考決定をする。
- 七、給与 町条例等に基づく給与を支給する。
- 八、業務内容 通学バス運転業務、その他。



税金の還付を受けるために

申告はお早めに!

昭和五十年の所得税の確定申告は、本年二月十六日から三月十五日までです。

後記一、二、三に該当する方は、確定申告をすると税金の還付を受けることができます。特に、この申告は一月一日以降受け付けています。早く申告すれば、税金の還付も早く受けられますので、なるべく早目に済ませてください。

(申告をすれば税金がもどる人)

- 一、源泉徴収された利子、配当、原稿料などの収入が大半年で、それ以外の収入の少ない方。
- 二、サラリーマンで、雑損控除、医療費控除、住宅取得控除等を受けることができる方および年の中途で退職し、年末調整を受けなかった方。
- 三、予定納税した税金が、納めすぎになると見込まれる方。

確定申告のことで、わからないことがありましたら、税務署や役場税務課へお気軽にご相談ください。

一月交替の区長さん

- 川上 小谷 真也
- 南中村 長谷川常夫
- 和井野 西岡 功
- 脇出 森田庄太郎
- 市場 高橋 俊二
- 柳 杉本 嘉蔵
- 小萩 作野 徳一
- 小川 泰道 幸生

自衛隊

あなたも 入隊しませんか

はつらつとした若人集団、君もりりしい制服の、若者の集いに加わりませんか。

自衛隊は、新しい青年たちを募集しています。

就職はもう内定しましたが、大事な人生の第一歩です。慎重に選んでください。

自衛隊は、あなたの個性を最大限に生かす職場です。特に技術教育は数百種類の部門があり、一人一人の適性に応じ、科学的に親身の指導であなただけの能力を伸ばします。

自衛隊は、最もあなたの身分が安定した堅実な職場です。くわしくは、自衛隊三重地方連絡部(津〇五九二)②(四七二二)又は度会町役場住民課(内城田〇五九六六)②(一一二二)へお尋ね下さい。



おめでた

- 十二月中に届出のもの
- | 氏名 | 父名 | 続柄 | 字名 |
|-------|----|----|-----|
| 西井 麻記 | 論 | 長女 | 川口 |
| 田畑 佳則 | 正明 | 長男 | 和井野 |
| 杉本 裕康 | 正男 | 長男 | 川口 |
| 福井 良奈 | 光治 | 長女 | 棚橋 |
| 御村 和徳 | 幸夫 | 長男 | 南中村 |

おくやみ

- 十二月中に届出のもの
- | 氏名 | 年齢 | 字名 |
|--------|----|----|
| 小林真由美 | 今夫 | 長女 |
| 浦田 隆二 | 泰宏 | 二男 |
| 畑中 勇作 | 藤治 | 二男 |
| 牧 隆将 | 増見 | 長男 |
| 繩手 伸子 | 一郎 | 長女 |
| 中西 啓介 | 真澄 | 長男 |
| 福井 理孝 | 則二 | 男 |
| 田畑 尚美 | 昌男 | 長女 |
| 福井 恵美 | 金市 | 長女 |
| 浦田 紀二郎 | 70 | 歳 |
| 森本 かね | 80 | 歳 |
| 山口 正七 | 68 | 歳 |
| 山中 清一 | 69 | 歳 |
| 中山のおよ | 83 | 歳 |
| 酒井 まつ | 79 | 歳 |
| 橋本金右衛門 | 88 | 歳 |

おわび

ペンリレーは、紙面の都合により掲載できませんでしたので休ませていただきます。

たばこは 町内で買いますよう